

京阪神東雲

鳥取県立鳥取東高等学校同窓会

東雲会京阪神支部会報●第10号

<http://www.asahi-net.or.jp/~hf3s-okd/higashi/>

連絡先 岡田俊一(山脈12回)

神戸市垂水区神和台2-2-9

東高祭！ハイライトは クラスのシンボル作り

高校時代の思い出はシンボル作り！ 審査が始まったのが平成元年度。実際には1990年9月の体育祭から以下平成9年度1999年9月までの9年間はシンボルを燃やすファイヤーストームが行われ、優勝のシンボル写真が同窓会本部に残っています。今回は、保存されている中から4年分を紹介します。



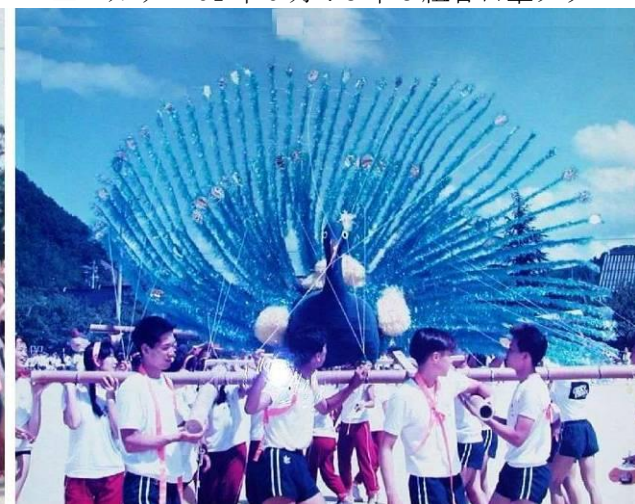
▲キングギドラ 90年9月：3年10組大原洋二クラス



▲ペガサス 91年9月：3年3組谷口肇クラス



▲麒麟 92年9月：3年2組中田典子クラス



▲孔雀 93年9月：3年4組：中川章夫クラス

夏休みには山から竹を切り出し作成に取り掛かりました。男子の作業に女子がお茶を入れてくれた甘酸っぱい青春の香りが思い出されます。あなたのシンボルの思い出はなんでしょう。よろしければ、近況葉書の余白欄に「東高祭のシンボルの思い出」をお寄せ下さい。あるいは当会ホームページの掲示板「交流ボード」にお書き込み下さい。題字の横のurlを打ち込むか、Googleやyahooの検索で京阪神東雲(けいはんしんしのめ)を打ち込むと当会のホームページに繋がります。

藤岡先輩を悼む

東雲会京阪神支部 会長
上林 武夫(山脈10回)



昨年の総会で山脈9回幹事 藤岡生博氏の訃報に接し一瞬声を失いました。1年先輩という身近な世代の訃報に接したショックとともに、ここ10数年の同窓会活動を通じての氏の思い出が走馬燈の

ように駆け巡り何とも言いようのない寂寞感を抱きました。同氏が当会の今日の盛況を築きあげた功績者の一人であることをご紹介させていただきます。(写真は奥さまにお借りした在りし日の藤岡氏)

私が本同窓会運営のお手伝いを始めて14、5年になりますが、最初のきっかけこそ亡き早田悟先生からの「喝」でしたが、熱に浮かされたようにのめりこんだのは藤岡先輩の同窓会に対する熱情に接し同氏の叱咤激励を受けたのが決定的な原因でした。

今でこそ年2回開かれる東雲会拡大幹事会は概ね平穩無事に推移しますが10数年前は幹事会毎に喧々諤々の論議の連続でした。争点はただ一点、総会案内を会員全員に出すか、前年の案内に出欠の返事をした会員に限定するかでした。現実派は出欠の返事をくれない会員には次の年の案内を出さないとするのに対し急進派は毎年会員全員に案内を出すべしでした。

現実派主張の根拠は、2千名に及ぶ会員全員に案内を送れば通信費が膨大になり、それを総会当日出席のたかだか百名余の参加者の会費で賄うのは不合理極まる、つまり当日出席会員に1万円

の会費を頂戴しても大半は総会案内通信費(返信葉書代を含む)に取られ懇親会の料理単価はその半分程度になりかねない、現に「会費のわりに料理がお粗末ではないか」というクレームを受けているのではないか、この難点を解決するためには本意ではないが出欠の返事をくれた会員だけに翌年の案内を出すことにして通信費の軽減を図るほかないという点にありました。それに対し急進派主張の根拠は、普段会社業務に追われ、子育てに追われるあまり同窓会の案内など気にもとめないでいちいち出欠の返事を出さない人も多い、現に自分自身そうであった、いつの日かの出席を期待して毎年全員に案内を出すのは当然ではないか、現実派のやりかたでは参加人員数の先細りは必定であるという点にありました。双方の言い分はそれぞれ尤もであり多分どちらが正しいとは言えないのでしょう。

急進派の筆頭が藤岡氏でした。「同窓生が一堂に会し親睦・旧交を温めるのが同窓会の本質であり、一人でも多くの人が来てもらうことに最大の注力をすべきである。料理など二の次である。断固毎年全員に案内を出すべし。」と持ち前の大声で滔々と自説を説いて引き下がりません。私も藤岡説に賛成の立場で議論に加わったことでした。

総会の運営を卒業年次毎の当番制にしていることはご存知のとおりです。当年幹事諸君は最初こそ現実派・急進派の論争に目を白黒させるものの議論の内容を理解するに従い自分たちの当番年に参加者が減るのはまずいという意識も働き急進派に与することとなります。当番幹事がそういう判断ならばそれを尊重しようということで結局会員全員へ案内を出すとの結論になるのです。このようなことが数年続いたと記憶します。(この点現在は合理的解決に至っています。——総会案内に会報を添えて会員から寄付金を仰ぎその浄財を通信費に充当する。案内は出欠の返事をくれた会員に出すこととするがその弊を補うため東雲会本部の名簿が更新された翌年には

全員に案内をする)。

私が強調したいのは、藤岡氏のあの熱情に私のみならず後輩諸君も魅了され、その薫陶のおかげで真摯に世話役活動に没入していったという動かしがたい事実です。藤岡氏の功績は本当に大きかったと思います。氏の溢れるばかりのエネルギーが、後輩の当番幹事に脈々と引き継がれているさまを毎年目のあたりにするにつけこのことを皆様に是非お伝えしたかったのです。

その藤岡氏が今はいない。遅ればせながら氏のご冥福をお祈りします。

会費(寄付)ご協力のお願い

本年度も京阪神東雲会運営費として会員の皆様に年次会費(寄付)一口1,000円の出捐をお願いしております。総会に参加される方からは、当日参加費用に含めて会費を頂きます。昨年は当日参加の方々を含めて283名の方々からご協力を得ました。厚く御礼申し上げます。因みに本年6月現在の会費残高が1,002,989円となっております。会費(寄付)振込先は次の通りです。

(会長 上林武夫・会計幹事 中原修市)

郵便振込「口座番号 00940-2-133540

加入者名 京阪神東雲会」

平成18年度の会計報告

平成18年度 総会関係会計 単位 円

費目	収入	支出	残高	備考
前年度繰越	11,759			
総会会費	777,000			111名分
寄付金会計	80,000			
総会費		777,000		飲食等
会議費		22,860		幹事会、他
本部総会出席		30,000		交通費他
通信費		8,010		郵便、切手等
交通費		2,500		会場下見等
その他		10,420		事務用品他
合計	868,759	850,790	17,969	

寄付金会計 単位 円

費目	収入	支出	残高
前年度繰越金	967,172		
18年度寄付金	297,760		
会報編集通信費		10,000	
総会案内文作成送		141,943	
その他		80,000	
合計	1,234,932	231,943	1,002,989

今年の総会は 11月17日(土) 大阪リバーサイドホテルで

山脈24期当番幹事によって開催されます。11月17日に大阪リバーサイドホテルで開催されます。地図は、
<http://www.osaka-riverside-hotel.co.jp/>からわかります。

昨年は、山脈23期で開催されました。同窓会本部から広田顧問も元気なお姿を見せられ盛会でした。(画像は、恩師を迎え校歌でフィナーレ)



▼『人生いろいろ』(山崎勝彦氏山脈12回・画)



丹波紀行 「老後」を「朗後」に

その3 遊び場づくり

鈴木 亮介 (山脈 11 回)

2000年7月に購入した京丹波町(旧瑞穂町)の土地を第三の人生の遊び場とするためにまずミニログを建てた。その年の12月28日だった。

01年3月、ジャガイモを植えるため石ころを取り除き、購入していた3㎡の土を運搬し、畦づくりをした。このときには3人の子供達も手伝ってくれ、作業は順調だった。土地の広さは追加購入したため66坪となった。周りには果樹や花を植え、中ほどに畑をつくった。

02年7月、ボーリングにより井戸を掘った。30mで十分な水量は得られたが水質検査の結果、マンガンの含有量が異常に多く、今は浄化装置をつけて飲んでいる。この水のありがたいところは年間を通して水温が15℃ということだ。冬は暖かく夏は冷たい。池を作り鯉を飼ってみたけど水が抜けて鯉は育たなかった。

9月に入り、井戸屋に頼んで井戸の近くに休憩所(東屋)を作ってもらった。できてみると庇の長さは違うし、高さも波打っていた。

ま、いいか。東屋の中央には自分でテーブルを作り椅子も二つ作って寝ころべるようにしている。

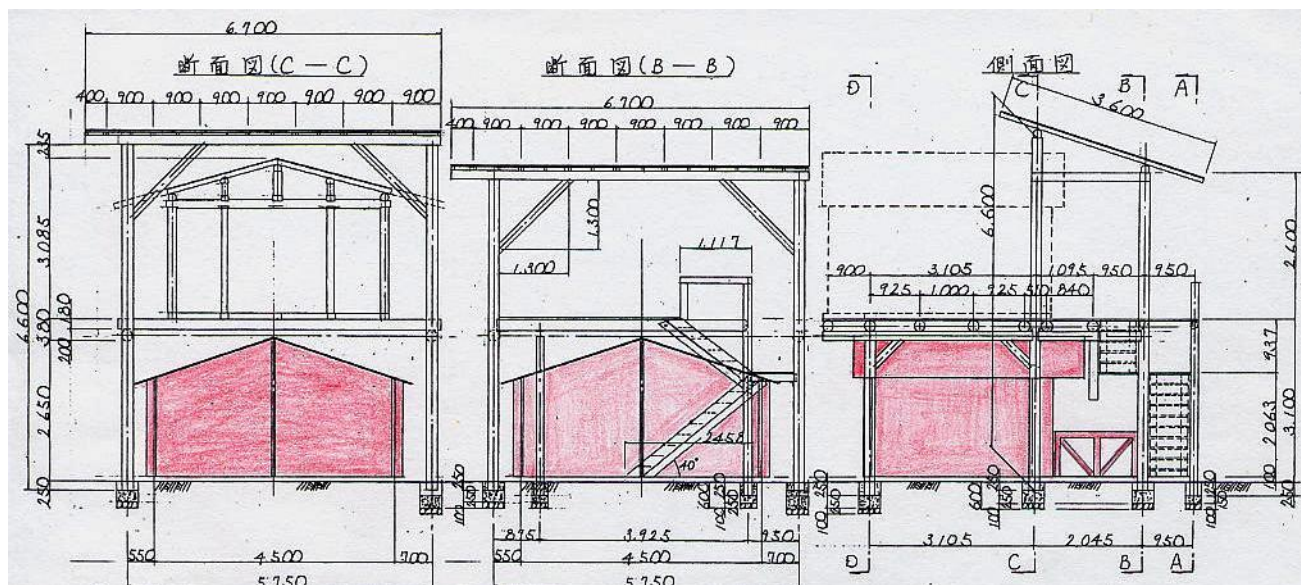
03年春、泊まっても楽しめるようにと思いエアコン、テレビ、そして冷蔵庫を買った。流し台と水洗トイレはログを建てた時に付けていたので、ないのは風呂だけとなった。でも車で15分の所



に草山温泉があり、泊まりの日は楽しみにしている。

9月15日、温泉から帰り、東屋で涼んでいたら9時頃、まんまるお月さんが出てきた。そうか、今日は中秋の名月だったのか。良い日に泊まったものだ。都会で見る月と田舎で見る月がこんなにも違うものかと思った。来年はこの月を見ながらお茶を飲もう。そうだ、カマドを作ろう。そう思って作ってみたいけれどもいろいろな工夫が必要なのがわかり、出来上がるのには2ヶ月近くもかかった。さっそく骨董屋へ行って茶釜と自在鉤を買ってきたけどどうまくいらず、今では自在鉤で鉄鍋を吊るし鍋料理を楽しんでいる。また、東屋の周りを竹柵で囲ってみた。なかなか風流だ。その外側にキウイ、ブドウ、ラズベリーそしてアケビまで植えてみた。次は何を植えようかなあ。

11月下旬、近くを車でゆっくり走ってみた。犬屋があり、多くの犬小屋のまわりに丸太の柱を立て、ヤグラを組み立てている人がいた。何をつくるんですか？この上に家を建てるんだよ。何、家を建てる！！その人は大工ではないらしい。それ



以後、梁がわたされ、床ができ、家の骨組ができた。

私は在職中、橋梁の設計をやっていたので図面は得意だ。平屋を建てれば簡単だけど畑が潰れるので今あるログハウスの上に建てる高床式で考えた。何回も書き直して、10ヶ月程図面を書いた。出来上がった図面の一部を載せます。

普通建築の場合、家の柱はブロックの上に置くだけですが私が建てる家の柱はコンクリートの中に埋め込まれています。これが工夫した方法であり土木屋の発想です。

近くの山の持ち主に図面を見せて話をし、桧木が貰えるようになったのは04年12月だった。

ようし、来年から桧木の切り出しだ！

老後を朗後にするためにゆっくり遊べる場所をつくっているところです。

返信葉書(平成18年度)の 近況報告葉書から

同窓生OB諸兄弟姉の消息をお知らせします。本紙も来10号を数えます。皆さんの“日々の暮らしと元気”を返信葉書の近況欄でお寄せください。

柏葉 18年10月15日に他界しました。永年のお付き合い感謝いたします(3回/太田垣一穂氏・長男孝太郎)●病氣療養中の為欠席します。82歳(15回/北垣智浩)●楽しみにして居ましたがドクターストップのために残念ながら欠席の御通知を出させて頂きます(15回/土井操)●相変わらず元気に過ごしております(16回/井口芳明)●京に移り住んで6年になりましたが、お陰様で元気に京の歴史的景観や歳時記巡りの生活を満喫しています。昨年、傘寿を期に柏葉16回鳥取同窓会を閉会いたしました。名残惜しい次第です(16回/香川正燈)●毎日忙しく、元気に過ごしております。鳥取には毎年3回以上帰ります。鳥取東高の名声を聞くのを楽しみにしております(18回/佐々尾昭)●胃の全摘をしたので目下食事養生しておりしばらくどんな会も出席できません(18回/長澤卓重)●先日、自宅庭で足首(左)骨折した為目下、療養中です。歩行はほぼ回復しましたが慎重に注意しています(18回/山根昭一郎)●会報ありがとうございます。今年は新緑の美しい5月思い出多い鳥取の地での傘寿クラス会に元気で出席させていただくことが出来嬉しく感謝しております(18回/渡邊久也)●当日、柏葉22回の同窓

会が鳥取であります。そちらに出席しますので残念ながらこちらは欠席します(22回/紙野康美)●町村合併によりいよいよ木津川市となります。町役場から区長を命じられた関係もあって合併業務等で日々多忙に過ごしており、柏葉同期会が鳥取で開催されます(22回/藤田忠雄)●余生をしっかりと生きようと、日々を重視し気を許すことなくしかも堂々と生活しています(22回/蓮佛亨)●関節炎(両ひざ)にてやや歩行困難です(22回/麻尾睦治)●昨年卒業後55年振りで神戸コンチェルト東雲会の諸兄弟姉をはじめ元同級生の方々に拝顔し感激いたしました。今年も是非皆様にお目に掛かりたく楽しみにしております(23回/西尾将)

山脈 総会のお世話、有難う存じます。70才台も半ばになりますと体の不調に悩みます。盛会をお祈りしています(1回/高博教)●相変わらず半年間(春・夏・秋)山ごもりです。仲良しになったヤマガラ(野鳥)がエサ(ひまわりのたね)をねだるしぐさがかわいいですよ(2回/金谷允清)●孫と同居しているので毎日あたふたと暮らしています(2回/木下八重子)●昨年末に突発的な脇腹の激痛も収まったので、再び歩こう会の世話をしています。人の名前がすぐに思い出せなくなったと言われないようにします(3回/井上欣宏)●山脈3期生関西同窓会が今年を持って29回を10月28日京都にて参加者39名を持って開催の運びになっております(3回/岡田恒久)●晴耕雨読に近い日々です(3回/北村脩)●高齢ですがまあ健康で平凡な毎日です(3回/山崎圭子)●足が段々と弱くなって来ましたが家族兄弟皆元気です(3回/由本一郎)●「サンデーマイニチ」のくせに何かと忙しい？おかげさまで元気に過ごしております(4回/鈴木洋子)●「晴耕雨読」をモットーとして保育園の農園の世話に忙しく園児120人を楽しませています。今年は自治会副会長役や国民学校卒業60周年講習会等の企画に忙しくしています(4回/太田敏輔)●一週に一度神戸に非常勤で通うほかは野菜づくり花づくり写真撮影などを楽しんでいます。今のところほぼ健康です(4回/高橋利禎)●サラリーマン継続中です。体力気力で続いています但し知力は衰えを感じます。岸和田に住んで30年、“だんじり祭”もすっかり観光化されてしまい豪快さからはなれました(4回/小路一完)●自称「企業戦士」として過ごしたことによるのか遺伝子によるのか次々と病魔に襲われながら「才子多病」と自分で慰めながら自宅療養中で黄昏の老後を悶々と生きています(4回/中尾英昭)●地域のボランティアで旅行・碁・ゴルフ等々遊んでいます(4回/野田幸生)●書画制作三昧と言うよりボケ防止に働き続けるべく手を広げた

ものへの対応活動に追われています(4回/中村美登)●元気に日々を楽しんでいます(5回/児島圭一郎)●会報に載せられた近況報告、楽しく読ませて頂いております。皆さんのバイタリティに沢山の元気をもらうことができました。私も充実した余生を送りたいものです(5回/森田明弘)●長く続けて来た小さなボランティア活動が、社会福祉協議会の表彰を受けることになりました(5回/森本珠美)●まだ元気に大阪トライオン(株)に通勤しております(5回/藤田義克)●「変りない」ということが「幸福」と理解出来る年頃になりました。

医療費が高くなり健康を本気で考えます(6回/稲垣崇子)●オフィシャルな同窓会(山六会)は一休み状態ですが離れ難く何か理由をつけては有志と一杯の交歓をします。古稀を迎えた歳なれば様々な人との交わりは多数あるものの何故わずかな数年一緒した同窓生に最も気をゆるせるのか大きな謎ではありませんか(6回/久永浩)●間もなく古稀を迎えます。“人間70年、下天内に比ぶれば夢幻のごとくなり”の心境です。いままでの生活習慣の惰性に流され新しい価値観も見出せないままです。夫婦共々これからの毎日を大切に有意義に過ごしたいものです(6回/藤原日出男)●サンデー

毎日の生活でしたが、この4月より管理組合の役員に見事当選をしました。しかも“くじ”で！バッドラック！何かいいものが当たって欲しいですね(7回/川畠吉夫)●「飲むほどに酔うほどに…」の楽しい日々を過ごしていますが一寸飲み過ぎ気味です(7回/丹松克男)●親の介護補助、事故健康維持に毎日を送っています(7回/元村昌公)●残念ですが兵庫「のじぎく国体」の後で陸上競技大会の諸行事で身動きできません(8回/植月正章)●いろいろ趣味を楽しんでいます(8回/高橋幸子)●ドライブ好きの主人と共に全国の観光地を走り回っています。孫も手がかからなくなり二人の人生を楽しんでいます(8回/下村美津江)●物理学、農業、庭、家、テニス、囲碁・将棋、読書、地域活動、ラジオ体操、ウォーキングなどやっています(8回/三浦久志)●狂言大蔵

流茂山家の公演、美術館めぐり等楽しんでいます(8回/宇野田久子)●今年1月18日病気の為永眠致しました。生前中には大変お世話になり有難うございました。主人に代わりまして深くお礼を申し上げます(8回/浜垣義男・奥様)●10月1日には鳥取対翠閣にて、山脈八期卒業記念50年パーティーに出席いたしました。久しぶりに同級生の皆様とお会いすることが出来うれしく思いました。とてもなごやかな素敵な会でした(8回/宮川福恵)●毎朝一時間位、散歩、体操をして体力を維持しています。趣味を続けばけ防止のため、

週2～3回囲碁を楽しんでいます(9回/岩田耕一)●私たちが受けた自由な教育が否定され政治の右傾化とその意に適う道徳の押しつけが進みつつあることを憂慮しどうすべきか考えながら過ごしています(9回/宇山進)●お世話ご苦労さんです。まあまあ元気で暮らしております。週に2～3回プールに通って体を鍛えております(9回/垣本信夫)●長い間9回の世話をしてくれた藤岡生博氏が亡くなりました。昨年は楽しく船にのりましたのに、…。1年が大切だと痛感する此の頃です(9回/萬木けい子)●テレビドラマ「白い巨塔」の主題歌になっている

“アメイジンググレイス”はゴスペルであることを知りました。折にふれて聞き入っています(10回/岩崎素彦)●案内状をいただき「光陰矢のごとし」を実感しています。知的障害者にとって厳しい自立支援法と闘っています。ボランティア歴、35年(10回/一軸さゆり)●去る7月鳥取に行き母校を訪ねました。東雲会の事務局谷口様に校内を案内していただき、私の祖父(初代校長林重浩)の碑を見ることが出来ました。又30年代の東高新聞を見せていただき感無量でした(10回/宇野田祥子)●元気な内に夫婦で国内・国外旅行を楽しんでいます(10回/滝和男)●一度は行かねばならない「三途の川」岸から生還して1年余、万里の長城を歩いて体力回復を確認。外国の僻地巡りの旅が続けたい(10回/西尾康弘)●定年退職後三ヶ所目の仕事に就労中です。昨秋に患った胃癌の再発防止の為1回



の通院治療に努めている今日この頃です。命つきるまで頑張ります(10 回/博田譲二)●定年直前からガンを患い最近では病院生活の方が長くなりましたが一日一日を感謝しつつ頑張っております。いつか出席できることを願ひつつ！(10 回/清水宏明)●元気に旅行を楽しんでいます。先日佐渡島に行き感動してきました(10 回/西脇紀恵)●今年になって急激に体重が減少しました。「さては」と思って検査をしましたが原因が判りません。ジョギングに差し障りがないので「まいった」と思っています(10 回/橋本巖)●子供・孫達からの要請に喜んであちこち動いています(10 回/前田佳子)●バツイチとなり早や20年、一人暮らし今年年金生活ですが細々と保険代理店と大企業の機械工として毎日アルバイトに動いています。油まみれでも毎日楽しいです。夜の一杯が生きがいです(11 回/片山義孝)●シルバー人材センターの仕事を始めて1年余月に12～13日働いています(時間の有効利用とお小遣いの為)が眼や脚の老化を感じさせる日々です。来年は出席できるかな(11 回/上田健二)●週三日第一生命の子会社で勤務しています(11 回/鎌谷勉)●緑地管理関係のボランティアで体を動かしています。元気なうちに夜中の写生を撮ろうと思い努力しています(11 回/河本浩)●土日は子供囲碁教室の講師をしています(11 回/福岡靖久)●希望に起き愉快地働き感謝に眠るをモットーに頑張っています。末娘の結婚式前日の為残念ながら欠席します(11 回/盛田和子)●老人ホームでの仕事を引続き元気にやっています(11 回/萬知行)●教育改革高校必修漏れのニュースに接していますが高校時代の午後の世界史が子守唄のように今も耳に残っています。週5日制による無理が出ているとは思いますが小学校5年生の孫の塾の宿題も正解無理。ピアノのチェックも無理となげいています。夫と旅行くらいしか出来ないでしょうね(12 回/木村君子)●私は相変わらずですが実家の父が療養中で気がかりです。今元気でいられることを感謝しなくてはと思うこのころです(12 回/田島多江子)●昨年11月から体調をくずしまして出かけるのが困難になりましたので残念ながらももう少し養生に専念します(12 回/森田敏恵)●この八月高校同窓会に行ってきました。余韻がまだ残っています。六十路に行くに、皆若く競争心仄かにゆたう(12 回/山根豊美)●デイサービスで老人の送迎をしております(13 回/小林昭彦)●一人暮らしで鳥取に住んでいる母を施設に預けていますので鳥取と自宅をいったりきたりして心配と安心が行ったり来たりしています(13 回/佐々木冨子)●自然の風物に触れ静かな霊地の雰囲気はひとりながら西国三十三カ所

霊場めぐりに挑戦します(13 回/真田譲)●いつものメンバーですが一年ぶりに皆が元気で会えるのが楽しみです(13 回/吉田時子)●工事の現場指導をしています(14 回/大橋正行)●今年で尼崎を終わります。いつも皆様からお世話になりいっぱい思い出づくりが出来ました。来年は鳥取から参加させてもらいたいと思っています(14 回/宮中俊夫)●懐かしいふるさと亡き両親の思い出を姉(山12)と話をする年頃になりました(14 回/弓削小波)●お世話世代なのか老親、孫達に必要とされ多忙な日々です(14 回/曾根崎悦子)●下宿生徒100名の担当で4つの寮をお世話しております(15 回/野崎尚夫)●母・美和子は平成18年2月4日に他界いたしましたことを慎んでご報告いたします。生前のあたたかいご配慮感謝申し上げます(16 回/松島美和子・長女範子)●家に病人をかかえているので夜外出することがむづかしい状況です。気持ちだけはすぐに東高の頃にもどれるような気がするのにひきかえ、なんと長い年月がたってしまったことかと淋しさが年ごとにつのようです(17 回/佐藤ひとみ)●ボランティアをして忙しく過ごしております(17 回/谷口万里子)●土曜日は太極拳の教室を持っており出席することができません(17 回/中津幸子)●体にガタが来ております。年1回みそ造りに鳥取に帰るのを楽しみにしております(17 回/浜野純郎)●当番幹事ご苦労さまです。当番が廻って来る年令の頃が元気でよかったと懐かしんでおります。今回は娘の結婚で落ち付きません(17 回/森史子)●大阪市内の生活も37年です。仕事をやめて夫婦二人のんびり暮らすにはこの便利な環境も悪くないなと思い始めました。欲をいえば田舎のきれいな空気と静けさですがそこまで望むのは贅沢というものでしょうね(17 回/山本悦子)●元気、元気、元気、、、空元気(19 回/井上秀正)●昨年は神戸コンチェルトで皆さんにお会いできて楽しく過ごさせていただきました(19 回/山本節子)●とりあえず元気に働いています。“人は仕事があれば病気の半分は治るもの”と大好きな韓国ドラマの台詞にありました。なるほど、実感！(19 回/横山ひとみ)●三日ほど鳥取に帰ります。つるし柿用の西条柿を仕入れに・・・(19 回/田中満男)●4年前に幹事を始めその時は大変でしたがそれ以後、旧友と親交を深め現在も続いております(19 回/本郷恵子)●車がないとどこにも行けない丹波の里で暮らしています。もう一度仕事がしたいな思っていますが、身体がついてこないでしょう。(ToT)(20 回/三浦三千代)●教職について33年。「教え子を戦場に送るな！」のスローガンを危機感を持って叫んでいます。憲法と教育基本法を守ろう！(21 回/井上由利子)●義母の介護と仕事で

毎日があつという間に過ぎていきます。日々健康である事に感謝しています(21 回/田見博子)●コンチェルトの南部です。昨年のご利用ありがとうございました(22 回/南部真知子)●昨年幹事担当してからネットワークが広がり 35 年間の年月を忘れ食事をしたりメールのやりとりをしています(22 回/西川尚子)●昨年東京銀座にて書の初個展、在京の皆様にはご声援頂き大変お世話になりました。藤原先生いつまでもおすこやかに(23 回/岩崎風子)●苦勞もしますが仕事で前進。ただ近所づきあい友好活動等がにがてと感じたりする。そんな今日このごろです(23 回/坂本平)●カリフォルニアに来て7年余り毎夜花火の音が聞こえる程近くに住んでいながら近くて遠いディズニーランドです。色々と苦勞はありますが何とか頑張っています。当番幹事の皆様ご苦勞様です。降雨の中での東高祭運動会覚えています(23 回/中谷仁美)●長女、次女の結婚、孫の誕生。あとは大学院生の三女の就職を待つばかりとなりました。私は神戸市内の住宅改修の建築士としてパートで働いています(23 回/森口幸枝)●会報を楽しみに読ませていただいています。高校を卒業し鳥取を離れてからずいぶんと年月がたちましたが私にとって一番のふるさととは鳥取です。テレビや

ラジオ新聞等で“鳥取”という言葉を目にするとワクワクします。来年の会報も元気で読めるように心と身体に健康に気をつけて日々を楽しく過ごしていくつもりです(24 回/井上真里)●5月末に主人が亡くなり納骨を済ませたばかりです。一人の生活を落ち着いてやっていけるまでまだ少し時間がかかりそうです(24 回/真野恵子)●単身赴任で東京です。11 月中旬頃に組織変えが予定されており今後の勤務地は未定です(24 回/村尾哲)●大阪を勤務地として全国をいそがしく飛び回っております。最近運動不足でかなり体重が増え肉離れをおこしてしまいました(25 回/中田茂利)●まだまだ子育てにいそがしくなかなか自分の時間が持てません(25 回/横山ひろみ)●10 年前当時小学生だった娘達が拾ってきたネコ。我が家の三女として可愛がってきましたが、この秋大病しました。約一ヶ月の通院の末何とか落ちついてホッとしています。高額な医療費にため息が出ます(30 回/大西紀子)●毎日仕事・育児・家事と忙しく過ごしております(30 回/山元里美)●子供を保育所に入れて働き始めました(36 回/嵯峨陽子)●毎日楽しく子育てをしています(38 回/巽いづみ)

情報のキャッチボールを目指します — 編集後記にかえて —

藤岡氏追悼の上林会長の文で触れてますが、当番幹事制により総会の運営がなされます。今期の 24 回の皆さんは突然の役回りに当初戸惑われましたが今や高校時代の絆が蘇り準備が進んでます●鳥取県高校の関西同窓会の交流会が毎年、鳥取県大阪事務所で開催されますが、世代交代と会員減少の克服が課題です。東雲会では健全財政と当番幹事による若返りが図られています●さて、本紙も 10 号を数えました。「近況葉書」の収録が会紙に柱の一つになってますが、母校への思いや仕事を振り返るなど執筆者の自薦・他薦をお願いします●また、ホームページも設けております。「交流ボード」での交流にも挑戦されませんか。過去の総会の画像や、会員による故郷の投稿画像も掲載されています。1 頁にアクセス方法を書いてありますが「京阪神東雲」で検索をしていただくと当会のホームページを表示することができます。(右の画像はホームページの入口)インターネットの普及している現在、年に一度の総会のみならず Web で相互交流を活発に行きませんか●mixi に加入しておられる方は、キーワード「京阪神東雲会」で「コミュニティ」を検索すると mixi 内でも連絡ができます●原稿の寄稿やホームページに関する問い合わせは、表紙の「メール」をクリックするか岡田(toshi-o@momo. so-net. ne. jp)にメールを頂くか題字横の連絡先にご連絡下さい●長いあいだ連載を続けて頂いた「古代東高史」は終わります。倉恒先生には長い間有難うございました。先生には余裕のあるときに「番外編」をお願いしたいと思います。次号からは広く皆様の原稿を満載していきます。(おかだ・広報担当)

京阪神東雲の窓

鳥取県立鳥取東高等学校同窓会京阪神支部
副支部長 岡田 隆雄 代表理事 岡田 隆雄

更新情報	お知らせ	交流ボード	故郷再発見
古代東高史	表紙の記録	同窓会画像	リンク
二中校歌	東高校歌	応援歌	感想メール

本年度 京阪神支部東雲会 は、07/11/17に開催。9月に案内状発送!

裏大山 07/08/21

裏大山の雄排峰の画像です。8月16日に行きましたが、益過ぎでがらがらでした。ここは紅葉の風景が絶景ですが、地元の人から行ってはいけないうれしかったです。ものすごい洪水になるそうです。【ますだ】(2007/08/16 撮影)

